

## 2018 年電波伝搬実験

JJ1SXA/池

平成 15 年から昨年までの 3 年間、福島県に移動したが、余りロケーションには恵まれませんでした、移動地の選定が、無線の飛びは二の次、近隣に温泉があることが第一条件だから仕方無いか！

喜多方市三ノ倉高原、二本松市あだたら高原、耶麻郡猪苗代町母成高原と、それなりに選んだ積りだが駄目だった、温泉旅館はまあまあだったから良しかな？

今年はどうしようかと考えた時、過去に、JK1ADK/松本さん、7N4SGU/藤生さんが移動して、伝搬実験に参加した、栃木県矢板市の「八方ヶ原」を候補としたが、一番近い旅館から、約 30～40 分掛かるとのことで、別の場所を探すことにしたが、余りピンとくるような場所が見つかりません、「八方ヶ原」は捨てきれません。

当日早朝出発で、現地へ行き、伝搬実験終了後、のんびりと温泉につかり一泊して帰って来ようかと、SXB と相談したが、ずっと以前、福島県いわき市の「湯ノ岳」への移動の時、当日早朝出発で、実験終了後一泊して帰る予定だったが、早い時間に実験は終わり、遊びに行くスポットも無く、結局は日帰りで帰ってきた事を思い出し、余り機会は無いので、矢張り、前日出発で温泉に一泊しようという結論に至りました。

というわけで、八方ヶ原の場所の地図を縮小して見たら、日塩道路(日光市と塩原市を結んでいる)が目に入った、標高も高い所では 1,000m 超の所を走っているようだ。

沿線のスキー場と温泉を探してみると、「ハンターマウンテン塩原」というスキー場が見つかりました、近隣の温泉旅館を検索すると、奥塩原新湯温泉というのがあり、何軒かの旅館の中から適当に選んで予約をしました。

土曜日の午前 9 時半ごろに自宅を出発、圏央道「青梅 IC」に向かいました、順調に進行し、「久喜・白岡 JCT」で東北自動車道に入り、途中休憩しながら走行、「西那須野 IC」で、高速道路を離れ、国道 400 号線を塩原温泉方向に進行、塩原の温泉街を抜けて間も無く、「もみじライン入口」の信号左折で日塩道路に入り、間も無く、今宵の宿「奥塩原高原ホテル」の建物発見、素通りして、運用場所の下見です、宿から 8km 位でしょうか、スキー場発見です、ところがです、今の時期スキー場は休業中で駐車場に入れません、道路から 50m 位の所で大きなゲートが閉まっています、これは大変と、他の場所の探索をしましたが、何となく今一の感じです、矢張り一番は当初に決めた、場所にしようということにし、宿に向かいました。

明けて日曜日、8 時半ごろ旅館をチェックアウト、一路、運用場所に向かいました、まだ予定地に着かない内に、JA1WOB 局からのコール、メリット 5 だ、良し良しと頷きながら応答、現地までもう少し時間が必要の旨を話し進行だ。

実験は、キー局 JA1WOB 局は勿論だが、7エリア移動の JA1RIZ 局は、距離も近いこともあり非常に良い状態、あとは、JA1VWB、JE1VGJ 局ともうまく QSO 出来ました、JM1LZT 局は、コールサイを確実にコピーレポートを送るも一方通行に終わったのは残念でした、ほか、JA1FYQ、JR2CTR 局の信号は入感無しでした、今年は参加局が少なく一寸寂しい状態でしたが、例年と違い参加局の半数以上と QSO 出来て喜んでいますが、各局ありがとうございました。